

地域研究委員会 地域情報分科会

(第 24 期 第 1 回)

議事要旨

日 時：2018 年 1 月 15 日（月）15:00～17:00

会 場：日本学術会議 5-A（2）会議室

出席者：浅見泰司，石川徹，石川義孝，伊藤香織，伊藤悟，碓井照子，小口高，貴志俊彦，
橋本雄一，春山成子，村山祐司，森田喬，矢野桂司，山田育穂

欠席者：岡橋秀典，岡本耕平，山本佳世子

<配付資料>

- (1) 設置提案書
- (2) 委員名簿
- (3) 第 23 期第 7 回地域情報分科会 議事録
- (4) 広域アジアを対象とした歴史地名・歴史名称を基軸とする時空間情報の構築
- (5) 提言「人口減少時代を迎えた日本における持続可能で体系的な地方創生のために」の
要旨
- (6) 上記提言のインパクト・レポート
- (7) 提言（案）「教育・文化行政における地名の標準化」

<議事概要>

1. 役員の選出と承認

委員長に石川義孝，副委員長に小口 高，幹事に石川徹および橋本雄一が選出され，了承された。

2. 23期の活動の報告

小口前委員長から，学術の大型施設計画・大規模研究計画（以下「大型研究計画」）に関し，「広域アジアを対象とした歴史地名・歴史名称を基軸とする時空間情報の構築」については小口前委員長から説明があり，ヒアリングまで行ったものの採択されなかったことが報告された。

また，石川委員長から，地域研究委員会の人文・経済地理学分科会および地域情報分科会の合同で取りまとめた提言「人口減少時代を迎えた日本における持続可能で体系的な地方創生のために」とインパクト・レポートについて，報告された。

3. 24期の活動方針

意見交換の結果，今期の主な方針として，（1）大型研究計画への申請の検討，（2）IGU

分科会から申し入れのあった地名の提言（案）の両委員会合同での公表，（３）GIS・地理空間情報と地名情報の検討，を進めることになった。

4．地名にかかわる提言の検討

森田委員および春山委員から，第 3 部地球惑星科学委員会の IGU 分科会で検討してきた地名に関する提言(案)に関する経緯の説明があり，今後の対応についての意見交換が行われた。

5．その他

24 期の活動方針に関連し，情報と地方自治の専門家各 1 名を委員に加えること，および，2018 年の後半に大型研究計画のための小委員会を設置すること，が検討された。

以上